

鹿児島市 給食施設ネットワーク検討会に ついて（経過報告）

鹿児島市保健所 保健予防課

これまでの経過

平成29年度 給食施設従事者研修会
「給食施設における災害等への備えに関するアンケート」

平成30年度 給食施設従事者研修会
「ネットワーク構築に関するアンケート」

令和元年度 給食施設ネットワーク検討会（11/27・1/28）

参加者：H30給食施設従事者研修会アンケートで、ネットワーク検討会に参加希望と回答を頂いた施設の栄養士
施設の現状で困っていることは何か？その現状を変えるためにどうしたらいいか？
について意見交換を行い、4つの課題を得た

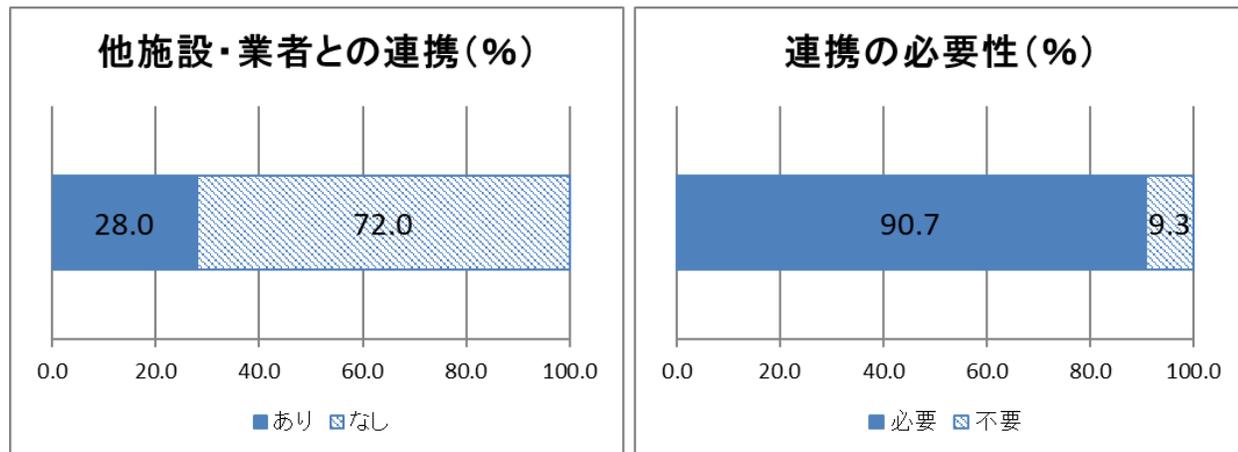
令和2年度 給食施設ネットワーク検討会（6/24・8/25）

参加者：R元給食施設ネットワーク検討会に参加した施設の栄養士
令和元年度に出た課題について検討を行った

平成29年度 給食施設従事者研修会

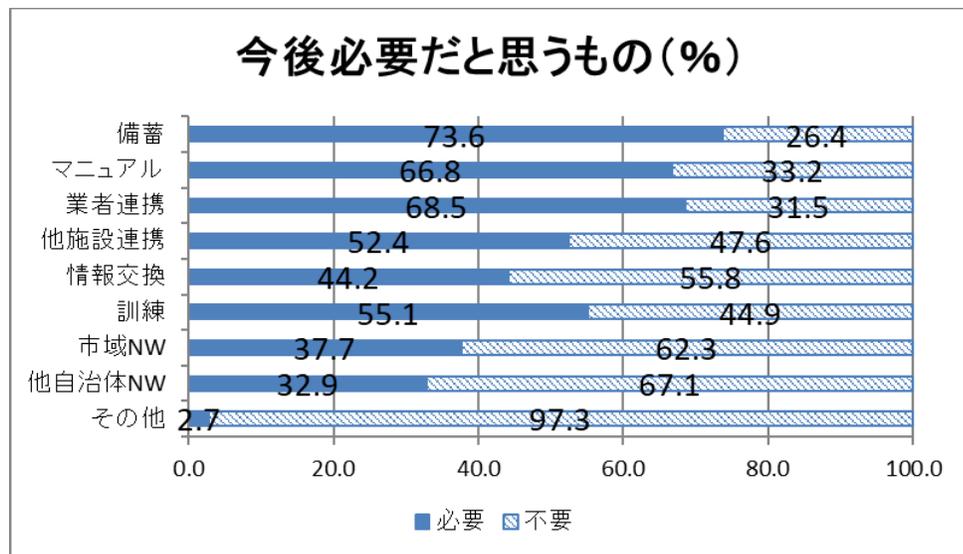
「給食施設における災害等への備えに関するアンケート結果」

1. 他施設や業者との連携状況、連携の必要性



高齢者施設 52 施設 / 病院・有床診療所 81 施設 / 保育園・幼稚園・認定こども園 39 施設 / その他 39 施設
計 293 施設

2. 災害時に備え、今後必要だと思うもの



「食糧備蓄」「業者との連携」「マニュアルの整備・共有」の順に多く、

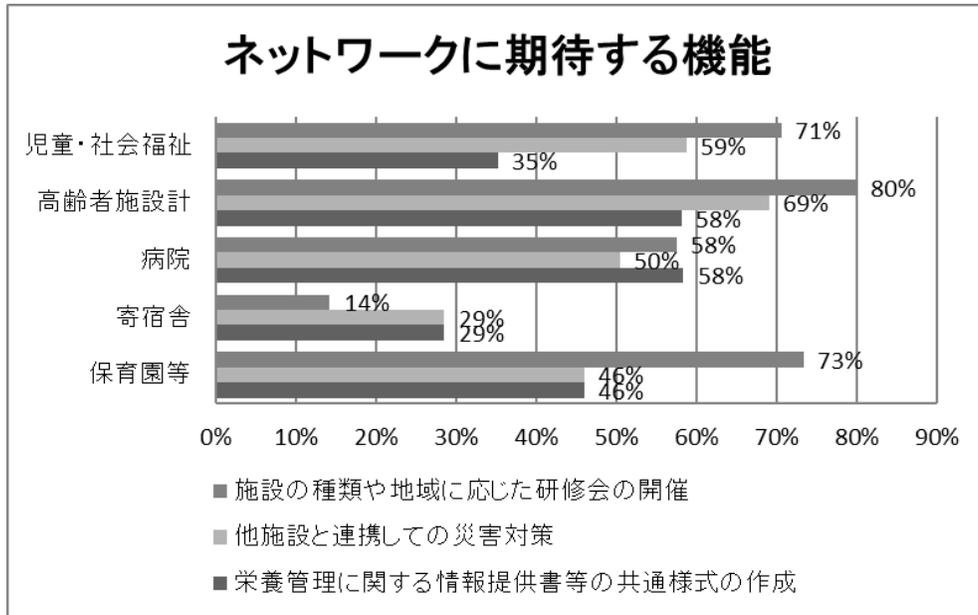
「近隣の施設との連携」「近隣施設との情報交換の場」「市域での給食施設間のネットワークづくり」等

給食施設間の連携が必要! と考えている施設も多い。

平成30年度 給食施設従事者研修会 「ネットワーク構築に関するアンケート調査結果」

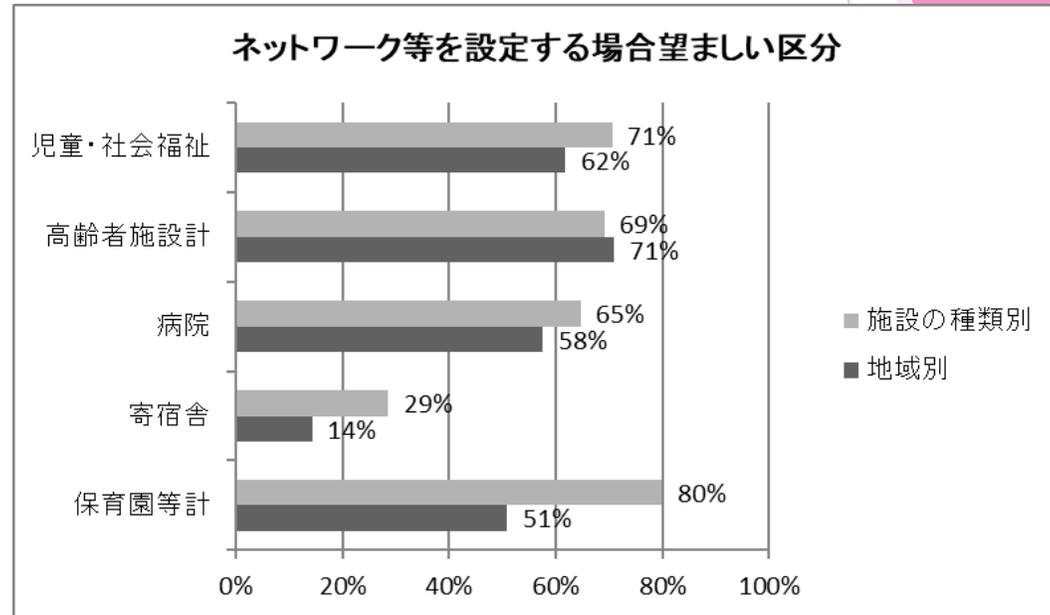
高齢者施設 55施設 / 病院 113施設 / 保育園等 124施設 / 児童・社会福祉施設 34施設 / 寄宿舍 7施設 計 333施設

1. ネットワークに期待する機能について



「施設の種類の地域に応じた研修会の開催」という意見が最も多く、次いで「他施設と連携しての災害対策」が多かった。病院・高齢者施設では「栄養管理に関する情報提供書等の共通様式の作成」という意見が多かった。

2. ネットワーク等を設定するのに望ましい区分について



「施設の種類の別」に設定という意見が多かった。

→ これらを踏まえ給食施設ネットワーク検討会を実施することとした。

令和元年度 給食施設ネットワーク検討会（第1回 11月27日）

参加者：H30給食施設従事者研修会アンケートで、ネットワーク
検討会に「参加希望」と回答をした施設の栄養士（20名）

1. 施設の種類ごとにグループに分かれ意見交換を実施

【内容：現状で困っていることは・不安なことは何か？また、現状を変えるためにどうしたらよいか？
について検討を行う】

	現状で困っていること・不安なこと	現状を変えるためにどうしたらいいか？
①	災害時・食中毒事故発生時の対応についての不安	・実際に災害対策をした方の意見を聞きたい
②	共通の書式がほしい	・情報提供書等実際に作ってみてはどうか
③	施設間で食形態が統一されていない	・施設間で食形態を統一できればよい
④	他施設の栄養士との交流の場が必要	・同規模の施設間でネットワークがあればいいのでは ・保健所を拠点に情報共有できないか 等

意見交換を終えて

意見交換の内容から、給食施設の栄養士は施設の種類や規模にかかわらず、共通する不安や悩みを抱えていることがわかった。その解決策の1つとしてネットワークや交流の場が必要ではないかという結論に至った。

令和元年度 給食施設ネットワーク検討会（第2回 1月28日）

参加者：H30給食施設従事者研修会アンケートで、ネットワーク
検討会に参加希望と回答をした施設の栄養士（12名）

	1回目の意見交換会で出た意見	どのようにすすめていくか
①	災害時・食中毒事故発生時の対応についての不安	・ 行政で災害時の状況を把握できる様式（被災状況報告書等）を作成してほしい
②	共通の書式がほしい	・ 共通様式（情報提供書）を作成する ・ 記入しやすく業務の負担にならないものがよい
③	施設間で食形態が統一されていない	・ 嚥下ピラミッドを記載する ・ 刻みやカットの程度など大きさの基準をある程度決めておく ・ トロミの具合も記載してもらおう ・ 表現の統一 等

意見交換を終えて

共通様式の作成や、食形態の統一、災害時の対応について具体的な意見を出し合った。行政への要望として、災害時の状況把握という意見もあったので今後様式等を作成していく。

令和2年度 給食施設ネットワーク検討会 (第3・4回)

参加者：令和元年度のネットワーク検討会に参加した施設の栄養士
(第3回 6月24日 9名) (第4回 8月25日 4名)

1. 参加者全員で意見交換を実施

1. 意見交換の内容

【情報提供書や食形態の統一のための検討】

共通様式（情報提供書等）の作成について

- ・病院から施設などへの転院移動の際、栄養士が必要とする情報が記載されていない場合があるので、食事の情報を記載した情報提供書の書式を統一したい。
- ・令和2年度の診療報酬改定で栄養情報管理加算が新設され、入院栄養食事指導料を算定している患者について、退院後の栄養・食事管理について指導するとともに在宅担当医療機関等の医師又は管理栄養士に対して、栄養管理に関する情報を文書により提供を行った場合の評価として栄養情報提供加算50点が加算される。加算を取るために必要な事項（必要栄養量・摂取栄養量・食事形態（嚥下コードを含む）・禁止食品・栄養管理に係る経過等）を含んだ書式にしたい。
- ・チェックボックスを使用して記入しやすくしてはどうか？
- ・施設からの情報提供書の書式を持ち寄って検討を行う。

意見交換を終えて

情報提供書の様式（案）について検討を行った。

検討した内容について、今後関係機関と情報を共有し、調整を行っていく。

次回：令和2年度 第3回給食施設ネットワーク検討会

令和2年度 第3回給食施設ネットワーク検討会を開催します

給食施設ネットワーク検討会にご参加いただける施設を募集しています。
第3回（12月16日）は「災害時・食中毒事故発生時のネットワーク」・「栄養管理に関する情報提供書（案）」について検討予定です。参加を希望する施設は申込書を記入の上、保健予防課までお申し込みください。

（ご案内は各施設へメールまたは郵送にてお送りしています。申込書は鹿児島市HPにも掲載しています。）

日時：令和2年12月16日（水曜日）14時00分～16時30分

場所：かごしま市民福祉プラザ 5階 大会議室

定員：50名（先着順）